

特別委員会の動き

西九州自動車道 整備促進特別委員会

5月26日に伊万里松浦道路の松浦インター（仮称）から今福インター（仮称）までの現地視察を行い、国土交通省九州地方整備局長崎河川国道事務所の担当者から工事の進捗状況等の説明を受けました。

平尾トンネルは、全長1千662メートルのうち1千125メートルまで掘削が進められており、工事関連施設や設備を見学するとともに施工業者から工法や安全対策について説明を受けました。

併せて、伊万里唐津道路の谷口インター（仮称）から伊万里東インター（仮称）までの工事の進捗状況を視察しました。

事業化が決定した松浦佐々道路19・1キロメートルについては、今年度は測量と地質調査が実施される予定で、現在、入札関係の手続や測量に関する地元説明会が夏に実施予定であるとの説明を受けました。



平尾トンネル

企業対策特別委員会

4月22日に委員会を開催し、理事者から企業誘致の取り組み状況について説明を受けた後、今後の本特別委員会の活動方針について協議を行いました。

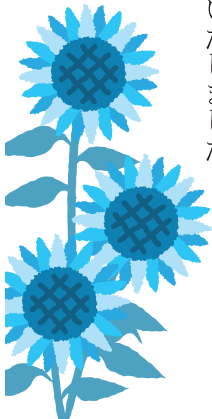
委員会活動として、企業誘致並びに産業振興及び雇用機会の拡大を図るためには、より効果的な活動の推進が求められるとの意見や既存企業との意見交換の場の設定、先進自治体の視察、長崎県企業立地課の訪問などの意見があり、今後、具体的な活動計画について協議、調整していくこととなりました。

九州電力松浦発電所 2号機対策特別委員会

3月31日に委員会を開催し、理事者から九州電力株式会社における平成26年度供給計画の概要及び同社による今後の電源開発計画について説明を受け、今後の本特別委員会の活動方針について協議を行いました。

九州電力株式会社の計画によると平成33年6月までに供給開始ができる新たな電源開発として、入札方式による合計100万キロワットの火力電源調達が募集にかけられることとなっており、九州電力株式会社自らも応札する意向が示されているとの報告がありました。

九州電力株式会社が落札される運びとなれば、建設再開に向けた動きは一層進展するものと期待できます。入札の実施スケジュールによれば平成27年2月ごろには落札者が決定することとなることから、協議の結果、委員会としては落札者決定の状況を見据えて、理事者と協議調整のうえ要望活動を展開することといたしました。



議会日誌

5月
2日◇西九州自動車道建設促進期成会
定期総会（伊万里市）

8日◇総務委員会所管施設調査
13日◇15日

◇議会運営委員会先進地調査
（新潟県見附市、長野県飯山市）

19日◇北松北部環境組合臨時議会及び
全員協議会（平戸市）

21日◇北海道浜中町議会会派視察来市
21日◇22日

◇文教厚生委員会所管施設調査

26日◇北松浦半島振興対策協議会総会
（平戸市）

◇西九州自動車道整備促進特別委
員会

28日◇30日

◇全国市議会議長会定期総会・
全国市議会議員共済会代議員会
（東京都）

30日◇議会運営委員会

6月
6日◇19日

◇第2回市議会定例会

6日◇会派代表者会議

8日◇長崎県西九州自動車道建設促進
期成会総会（佐世保市）

12日◇九電電力松浦発電所2号機対策
特別委員会

13日◇会派代表者会議

24日◇市政重要課題の要望活動
（長崎市）

7月
16日◇棕呂路板山トンネル建設促進期
成会総会（佐世保市）

23日◇長崎市議会議長会（平戸市）